【9月は東京都の自殺対策強化月間です】

つらくても だめだよ。 その命自分ひとりの命じゃないよ。

区内では年間およそ100人の方が自殺により亡 くなられています。

自殺の背景には、健康や経済的な問題など、精 神的に追い込まれた状況が挙げられます。一人 で悩みを抱えず、周りの人や相談機関に相談し ましょう。

また、周囲の人が自殺を考えている人のサイン に気付いて自殺を防ぐことが大切です。

【担当課】 保健予防課 ☎03 - 3602 - 1274



版画/大野隆司氏

体とこころの健康についてはお近くの保健センターへ

保健師や精神科医による体とこころの相談を行います(精神科医は 予約制)。

月~金曜日/午前8時30分~午後5時(祝日を除く)

青戸保健センター

(青戸4-15-14健康プラザかつしか内) ☎03-3602-1284

新小岩保健センター

(西新小岩 4 - 21 - 12) **☎03 - 3696 - 3781**

金町保健センター

(金町4-18-19) ☎**03-3607-4141**

水元保健センター

(東水元 1 - 7 - 3) **☎03 - 3627 - 1911**



自殺防止!東京キャンペーン(相談窓口)

相談ほっとLINE@東京

右のQRコードから友だち登録をして相談してくださ

【受付時間】 午後3時~9時30分

東京都自殺相談ダイヤル ~こころといのちのほっとライン~

☎0570 - 087478

9月23日(水)~27日(日)は24時間対応。その他の期間は、午後2時~翌 午前 5 時30分

「こころの体温計」でストレスチェック

パソコンや携帯電話で、いつでも気軽にストレス度や落ち込み度

セルフチェック))からご利用ください。



葛飾区自殺対策計画を策定しました

令和2年3月に自殺の防止や生きるための支援をまとめた葛飾区 自殺対策計画を策定しました。

区ホームページ(トップ→くらしのガイド→健康・医 療・衛生→自殺対策→葛飾区自殺対策計画を策定しまし た)からご覧になれます。



ゲートキーパー研修のご案内

さまざまな悩みや生きていく困難を抱える人に対して、早期に「気 づき」、「受け止めて」、適切な関係機関に「つなぐ」ためのゲート キーパー研修を実施しています。詳しくは、保健予防課にお問い合 わせください。

がん検診の申し込みは、はなしょうぶコールへ **2203 - 6758 - 2222**(午前 8 時~午後 8 時/年中無休)



【ハガキ申し込み・担当課】 〒125 - 0062青戸4 - 15 - 14 健康プラザかつしか内健康づくり課

胃がん検診(エックス線検査)

【対象】 区内在住で、令和3年3月31日現在40歳以上(昭和56年3 月31日生まれまで)の方

- ※次のいずれかに該当する方は対象になりません。
- ▶区の胃内視鏡検査を令和元年度に受診した方
- ▶胃の手術を受けた方
- ▶過去に胃の検査を受診して具合が悪くなった方
- ▶妊娠中の方

【内容・費用】 胃のレントゲン撮影(バリウムを使用) 1,000円

胃内視鏡検査(胃カメラ)について

50歳以上の方は、エックス線検査か胃内視鏡検査のいずれ かを選択できます。胃内視鏡検査を希望の方は、はなしょう ぶコール(☎03‐6758‐2222)へお申し込みください。

なお、胃内視鏡検査を受診した翌年度は、エックス線検査 を含め、区の胃がん検診を受診できません。

大腸がん検診

【対象】 区内在住で、令和3年3月31日現在40歳以上(昭和56年3 月31日生まれまで)の方

【内容・費用】 便潜血反応検査 500円

- いずれも‐

年度内に1回受診できます。 【受付時間】 午前9時~10時30分

会場	日程	定員
保健所 (青戸4 - 15 - 14健康プラザかつしか内)	10/11(日)·19(月)·21(水)·27(火) 11/14(土)·17(火)·30(月)	各日100人
金町保健センター(金町4 - 18 - 19)	10/29(木)、11/25(水)	
水元保健センター(東水元1 - 7 - 3)	11/27(金)	各日50人
新小岩北地区センター (東新小岩6 - 21 - 1)	10/30(金)	
ウェルピアかつしか(堀切3 - 34 - 1)	10/22(木)	
高砂地区センター(高砂3 - 1 - 39)	11/26(木)	

【申込方法】

はなしょうぶコールへ電話、またはハガキに希望検診名(「胃が ん」「大腸がん」「胃がん・大腸がん両方」)・会場・検診日(第2希望 まで)・住所・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・電話番号を書い て、希望検診月の前月の15日(必着)まで(多数抽選)。電子申請可。 受診票は検診月の前月末に送付します。

長引く咳、たん、熱は「結核」かも…

9月24~30日は結核予防週間です

結核ってどんな病気?

結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。たんに結核菌が いる患者が咳やくしゃみをした時に結核菌が空気中に飛び散り、そ れを直接吸い込むことで感染します。ただし、感染しても発病する 方は1~2割と言われています。

結核の症状

最初は咳、たん、熱などの風邪に似た症状で始まり、たんに血が 混じる、食欲がなくなる、寝汗をかく、体重の減少、強いだるさな どが出ます。また、高齢者の場合は咳やたんの症状がないまま微熱 や体重の減少が続いた後、結核が分かることがあります。



結核はどの年代の方もかかる可能性がある病 気で、区内では、毎年約80人の方が新たに発 病しています。

【担当課】 保健予防課 ☎03 - 3602 - 1238

結核を予防、早期発見するためには

- ▶十分な睡眠、適度な運動、バランスの良い食事などの健康的な生
- ▶ 2 週間以上、咳やたんが続く場合は、医療機関を受診 ※受診する前に医療機関へ必ず電話でご相談ください。
- ▶定期健診(胸部レントゲン検査)を受診

もしも結核になったら

結核と診断されても、きちんと薬を飲めば治ります。また、治療 費用の公費負担の制度もあります。結核のことで心配なときは、保 健予防課(☎03 - 3602 - 1238) へお問い合わせください。